

製品データシート

1. 製品及び会社情報

製品の名称	: 消臭力 DEOX トイレ用 (本体・つけかえ) フレッシュソープV2
会社名	: エステー株式会社
所在地	: 東京都新宿区下落合2-4-6
担当部門	: 品質保証グループ
電話番号	: 0120-145-230 (お客様相談室)

2. 危険有害性の要約

【GHS分類】

引火性液体	: 区分4
皮膚腐食性/刺激性	: 区分2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 区分1
皮膚感作性	: 区分1
水生環境有害性 短期 (急性)	: 区分2
水生環境有害性 長期 (慢性)	: 区分3

【GHSラベル要素】

シンボル名称	: 腐食性、感嘆符
注意喚起語	: 危険
危険有害性情報	: 可燃性液体 (H227) 皮膚刺激 (H315) 重篤な眼の損傷 (H318) アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ (H317) 水生生物に毒性 (H401) 長期継続的影響により水生生物に有害 (H412)

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分	: 混合物
成分	: 香料

4. 応急措置

吸入した場合	: 気分が悪いときは、製品の使用を中止する。
皮膚へ付着した場合	: 十分に水と石鹸で洗い流す。 肌への刺激や体に異常を感じたときは、使用を中止し医師の診察を受ける。
眼に入った場合	: こすらずすぐに流水で十分に洗い流す。コンタクトを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄すること。
飲み込んだ場合	: 吐かせずすぐに水で口の中を十分にすすぎ、コップ1〜2杯程度の水を飲ませる。

いずれの場合でも、異常があるときは、医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤	: 粉末、二酸化炭素、泡沫消火剤
使ってはならない消火剤	: 水噴射
消火方法	: 初期の火災には、粉末、二酸化炭素、泡沫消火剤等の消火器による消火を行う。

6. 漏出時の措置

: 保護手袋等保護具を使用する。 禁煙。裸火またはその他の発火源となる可能性のあるものを避ける。 漏出物及び漏出物処理時の廃液が、排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所へ流入するのを防ぐ。環境への放出を避ける。漏出物を回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	: 本品は飲めない。 幼児の手の届くところに置かない。
-----	--------------------------------

火気の近くに置かない。
 安定した場所に置いて使用する。
 薬液をこぼした場合はすぐに拭き取る。(塗装面やプラスチックがシミになったり変色したりする場合があります。)
 カーテンや壁、家具などから離して使用する。製品が触れると、汚れや変色の原因となる。
 用途以外に使用しない。
 保管 : 高温になる場所や直射日光の当たる場所で保管しない。

8. 暴露防止及び保護措置

: 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

外観 : 淡黄色で特徴的な臭気のある液体
 引火点 : フレッシュソープ 70℃

10. 安定性及び反応性

安定性 : 常温下において安定している。
 酸化剤との接触を避ける。

11. 有害性情報

製品としてのデータなし

12. 環境影響情報

: 製品としてのデータなし。

13. 廃棄上の注意

: 廃棄物として、適正に処分する。

14. 輸送上の注意

: 倒立及び横積みでの輸送は禁止。引火性の液体であり、火気厳禁。
 国連分類 : 国連の分類基準で危険物に該当しない。

15. 適用法令

労働安全衛生法 : 当製品は、「主として一般消費者の生活の用に供される製品」に該当するため、排出量の把握、文書交付義務の対象外。
 化管法(PRTR制度) : 当製品は、「主として一般消費者の生活の用に供される製品」に該当するため、排出量の把握、文書交付義務の対象外。
 毒劇法 : 該当しない。
 消防法 : 危険物 第四類第三石油類 非水溶性 危険等級Ⅲ

16. その他の情報

: 記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性情報、環境影響情報等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は一般的な家庭用品としての通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

発行 : 2020. 1. 8
 改訂 : 2021. 12. 24 (4版)
 2023. 2. 13 (5版)